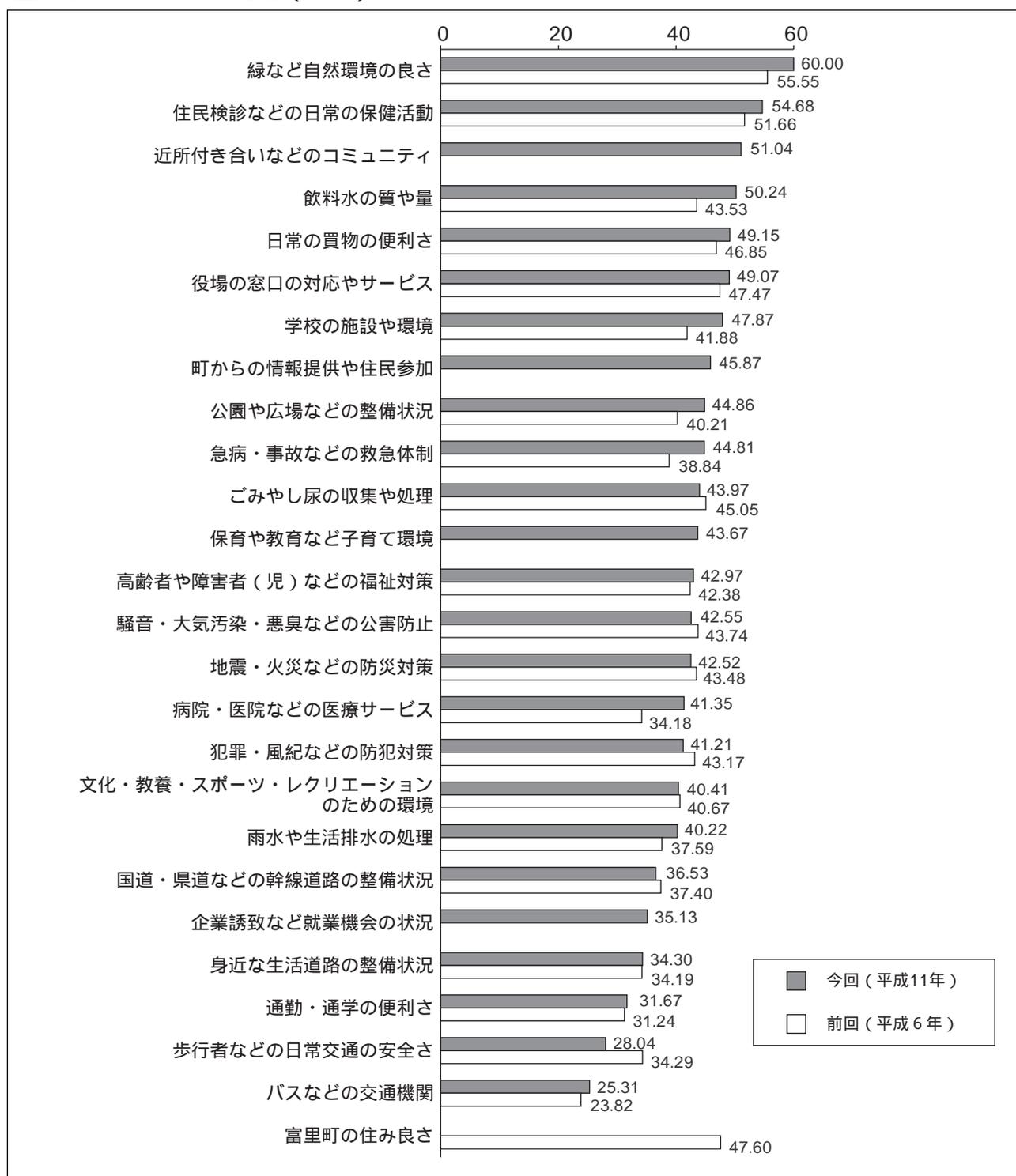


## 2 まちへの評価と期待

地域の様々な生活環境の満足、不満足の状態について把握するため、生活環境を全25項目に分けて5段階で評価を求めた。その結果、最も評価の高かった項目は「緑など自然環境の良さ」であり、逆に最も評価の低かった項目は「バスなどの交通機関」となった。

生活環境 25 項目の満足度（問 5）



「非常に満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」を50点、「やや不満」を25点、「非常に不満」を0点とした場合の評価平均点数

また、今回の結果を前回（平成6年）と比べると、特に満足度が大きく伸びたものとして、「病院・医院などの医療サービス」「飲料水の質や量」「学校の施設や環境」「急病・事故などの救急体制」があげられる。

一方、逆に満足度が大きく減ったものとしては、「歩行者などの日常交通の安全さ」があげられる。

なお、評価の高い上位5位は下表に示すとおりである。平成6年に実施した前回調査と比べると、最上位と最下位は変化していないことがわかる。

#### 満足度のベスト5・ワースト5

区分	前回（平成6年）		今回（平成11年）		
	項目	得点	項目	得点	
上位	1	自然環境の良さ	55.55	緑など自然環境の良さ	63.12
	2	住民検診など日常の保健活動	51.66	住民検診などの日常の保健活動	54.68
	3	役場の窓口の対応やサービス	47.60	近所付き合いなどのコミュニティ	51.04
	4	日常の買物の便利さ	47.47	飲料水の質や量	50.24
	5	し尿の収集や処理	46.85	日常の買物の便利さ	49.15
下位	1	バスなどの交通機関	23.82	バスなどの交通機関	25.31
	2	通勤・通学の便利さ	31.24	歩行者などの日常交通の安全さ	28.04
	3	身近な生活道路の整備状況	34.18	通勤・通学の便利さ	31.67
	4	病院・医院などの医療サービス	34.19	身近な生活道路の整備状況	34.30
	5	日常交通の安全さ	34.29	企業誘致など就業機会の状況	35.13

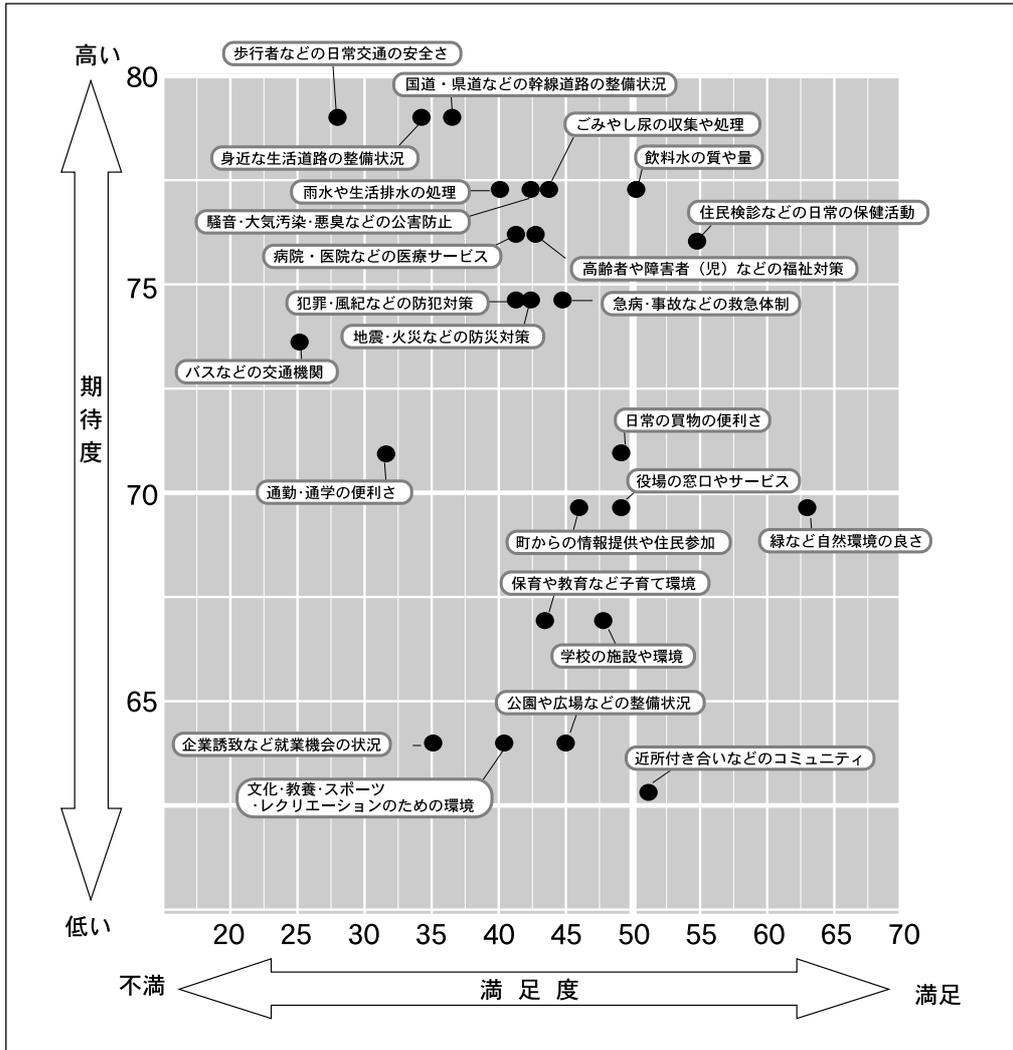
「非常に満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」を50点、「やや不満」を25点、「非常に不満」を0点とした場合の評価平均点数

次に、こうした生活環境25項目について、その満足度と期待度の相関を調べたところ、満足度が低く、これからの町政に対して期待度の高いものとして、歩行者などの日常交通の安全対策や生活道路、幹線道路の整備、バスなどの交通機関の充実を指摘する声が強かった。

#### 「満足度」×「期待度」分析の特徴

	満足度低い	満足度高い
期待度高い	(代表例) ・ 歩行者などの日常交通の安全さ ・ 身近な生活道路の整備 ・ 国道や県道などの幹線道路の整備 ・ バスなどの交通機関	(代表例) ・ 住民検診などの日常の保健活動 ・ 飲料水の質や量
期待度低い	(代表例) ・ 企業誘致など就業機会の状況	(代表例) ・ 近所付き合いなどのコミュニティ

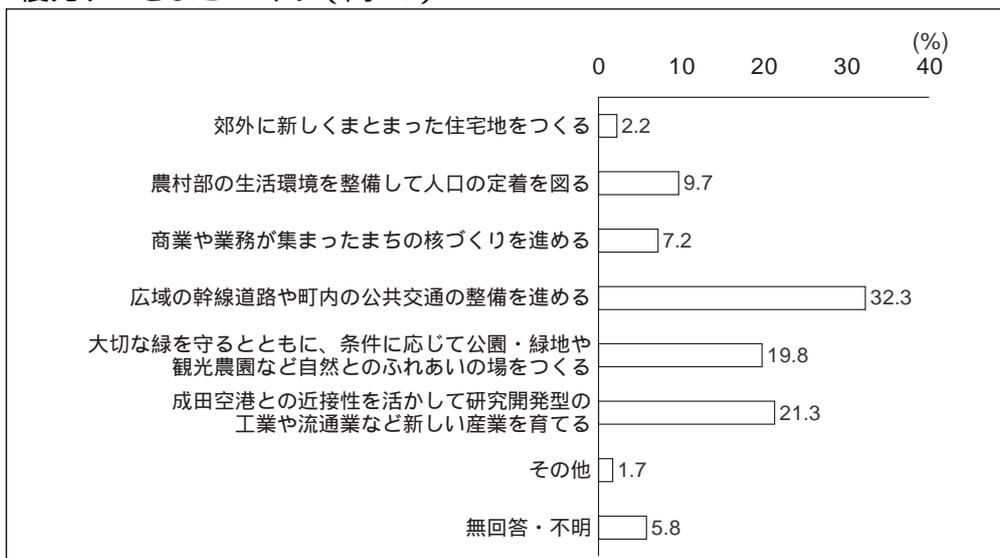
# 生活環境 25 項目の期待度と満足度



図の見方

図上で右側につれて満足度が高く、また上側につれて期待度が高い項目であることを示します。

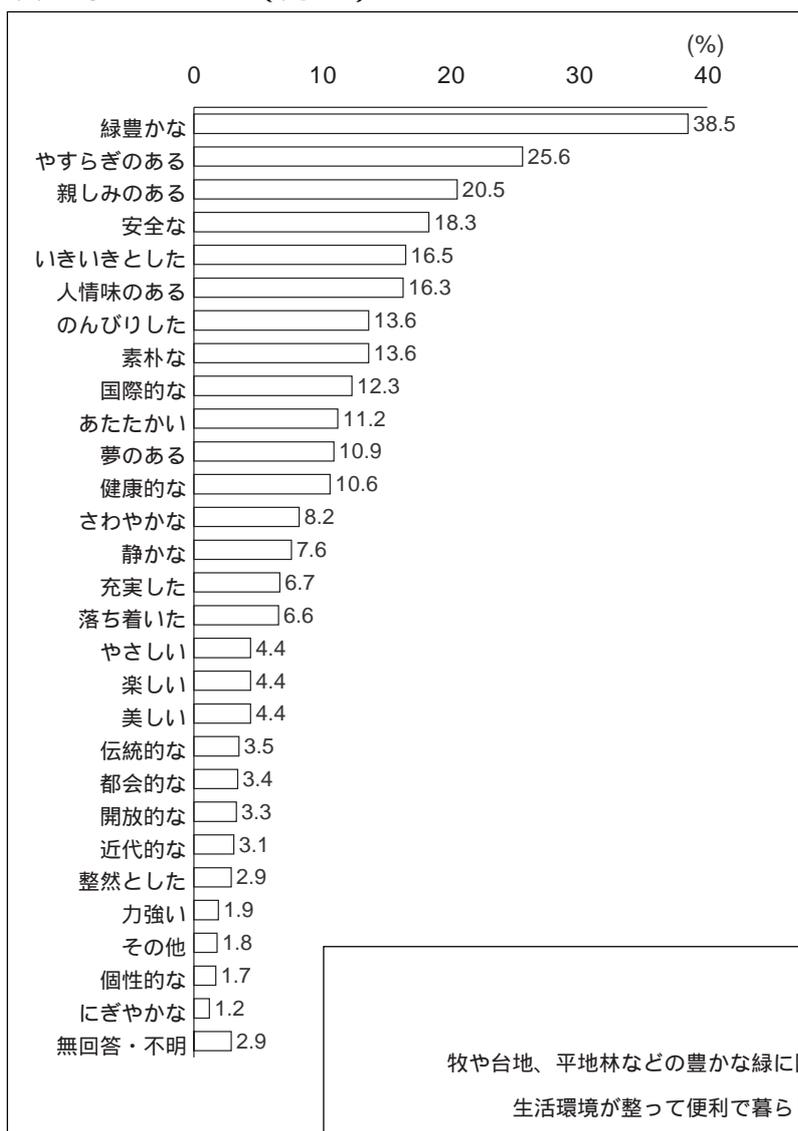
## 優先すべきまちづくり（問 25）



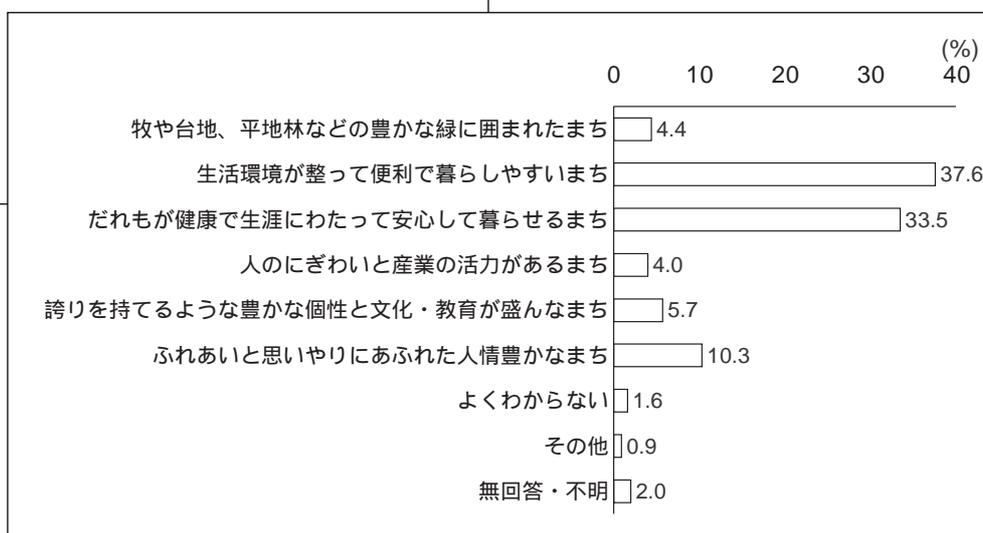
次に将来の富里町のイメージ(問18)についてきいたところ、ふさわしい言葉として「緑豊かな」とする回答が最も多い結果となった。この緑の豊かさは、富里に住み続けたい理由(問3)でも31.9%と高い評価を受けている。しかし、その一方で今後どのようなまちづくりを目指していくべきかという問い(問24)に対しては、「緑に囲まれたまち」は下位にとどまり、暮らしの利便性を求める声が上位を占めている。

これは、緑の豊かさについては既に富里のイメージとして定着している一方、「利便性」については、これから力を入れて取り組むべきものとして期待を寄せられているものと考えられる。

富里町のイメージ(問18)



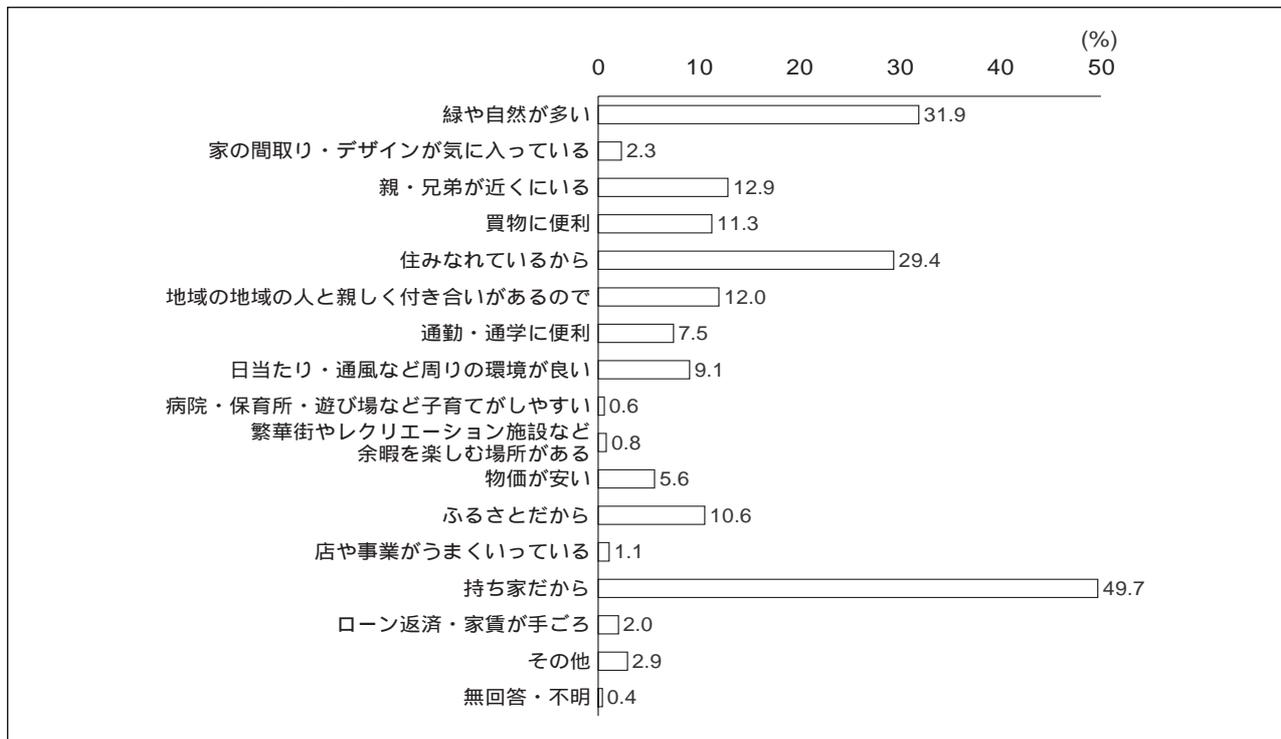
目指すべきまちづくり(問24)



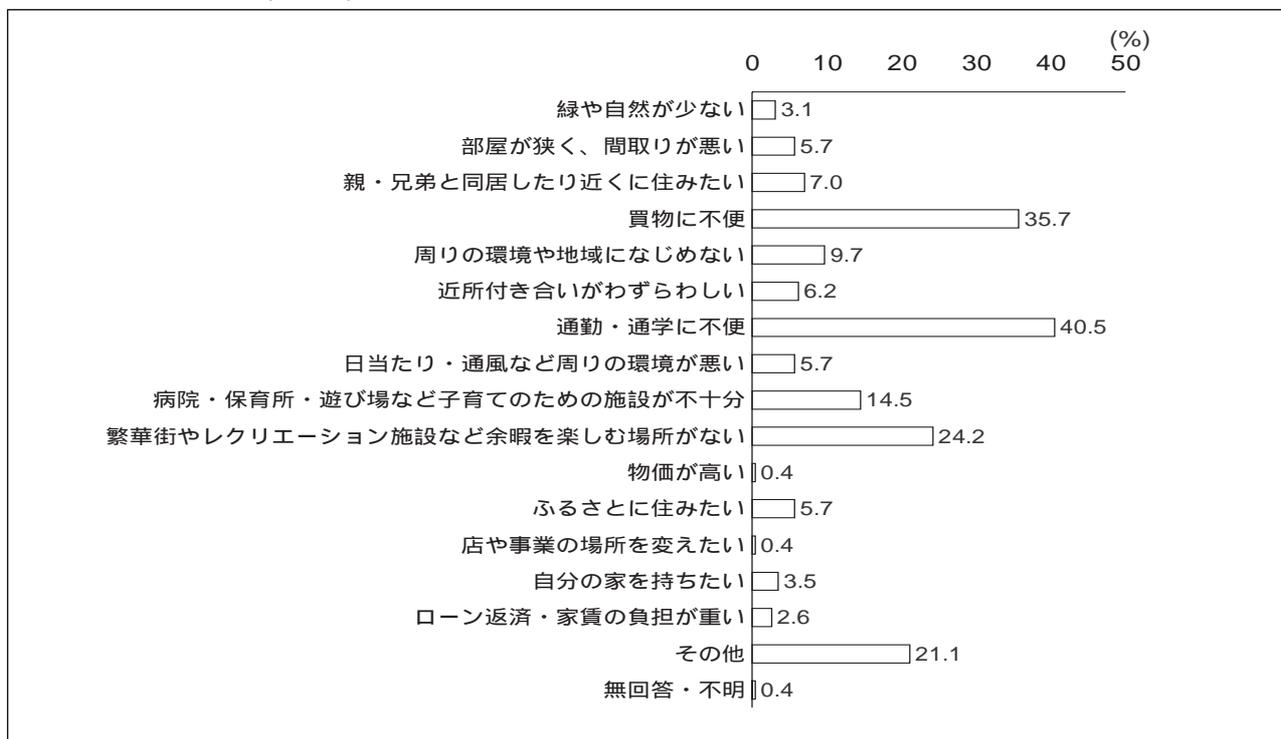
特に、利便性については、富里町を移転したいとする回答者の理由（問4）に通勤・通学、買物の不便や余暇の場の不足を訴える人が多くなっていることから、これからは都市機能の充実を図っていくことが求められている。

一方、現状では、「都会的な」「近代的な」「力強い」「にぎやかな」などのイメージはどれも下位にとどまっている。

### 住み続けたい理由（問3）



### 移り住みたい理由（問4）



また、町内に必要だと思う施設（問20）については、図書館、病院、老人ホーム・デイサービスセンター、プールが多くなっており、日々の暮らしのゆたかさと安心を高めるための文化・スポーツ施設や医療・福祉施設の需要が高い。

必要とされる施設（問20）

